

## 春休みこそ しっかり学習をしよう！

3学期の通知表とともに、標準学力調査の1人ひとりの結果をお渡しします。この調査は1月下旬に国語・算数の2教科について実施したものです。各学年の12月までに学習した内容から出題されています。本校では、毎年実施し学習指導に活用しています。学年末の今、この結果をもとに、各学年で復習に取り組んでいるところです。

ご家庭でも子どもたちが持ち帰りましたら、個人票を見ていただき、お子さんの強み、弱みを確認してください。『★総合評価』と『◆学習アドバイス』が示されています。観点別正答率もレーダーチャートで示されており、どの項目がよくできていたか、どの項目に課題があるのかがわかります。

また、個人票の下の「やってみよう！フォローアップシート」は、学力調査の結果をもとにご本人に合わせた問題となっています。QRコードからダウンロードできるようになっていますので、是非ご活用ください。

春休みは、自主的な学習が中心となります。この2週間余りを、どのように過ごしたかで、新学年のスタートも大きく違ってきます。各学年の通信にも、「復習をしましょう。」と示されています。是非とも、教科書や漢字ドリル、計算ドリルなどを活用して、新学年への頭と心の準備をする春休みにしてください。

## ★個人票の見方 (児童・保護者の方へ)

① ⇒ この学力調査の目的を説明しています。②の表に出てくる「基礎」と「活用」についても、ここで解説しています。

② ⇒ 教科ごとに「総合」「基礎」「活用」におけるあなたの結果と目標値を表しています。「目標値」とは、到達してほしい目標ラインとなる正答率を、教科ごとや学習内容のまとまりごとに表したものです。棒グラフは、あなたの「教科総合」の正答率を表しています。◆で示された目標値と比べてみてください。

③ ⇒ 「問題の内容」ごとに、あなたの正答率と目標値を表で示しています。「評価」の欄は、目標値を基準として以下の3段階で表しています。

◎…目標値を上回っている

○…目標値と同程度

▲…目標値を下回っている

どの問題の内容が自分の弱点なのか確かめましょう。

④ ⇒ 今後の学習に役立ててもらうために、総合評価と学習のアドバイスを示しています。

★で始まる最初の文章

総合評価です。教科全体の出来ぐあいについて、あなたへのメッセージを述べています。

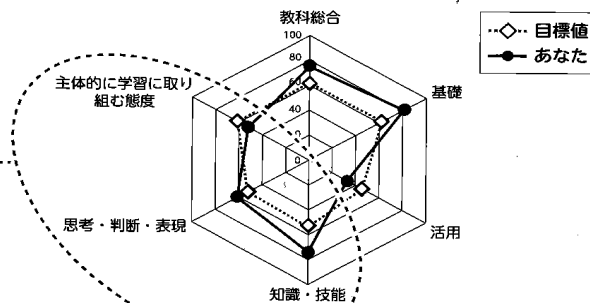
◆で始まる文章(原則3つ)

問題の内容ごとの学習のアドバイスです。重要事項を再度確認するとともに、課題のある問題については、復習のポイントをあげています。

⑤ ⇒ 基礎・活用や教科の観点別正答率を、レーダーチャートで視覚的に示しています。

「総合」「基礎」「活用」の正答率に加え、文部科学省が設定している3つの観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の正答率を、レーダーチャートで1つのグラフにまとめています。

あなたの値(—●—)と、目標値(…◇…)を見比べて、どの項目がよくできていたか、どの項目に課題があるのかを確かめて、今後の復習に役立ててください。



(例) 「知識・技能」と「思考・判断・表現」は、—●—が…◇…の外側にあるため、よくできたことがわかります。「主体的に学習に取り組む態度」は—●—が…◇…の内側にあるため、目標に届かなかったことがわかります。また、よくできた「知識・技能」と「思考・判断・表現」との出来ぐあいを比べると、「知識・技能」のほうが、—●—が…◇…からより大きく外側に離れているため、よりよい結果だったことがわかります。

⑥ ⇒ やってみよう！フォローアップシートのQRコードと、取り組んでほしい「問題の内容」を示しています。